

島根・雲南など プラチナ大賞

課題に挑む若者支援

地域活性化やエネルギー問題などへの優れた取り組みを表彰する「第4回プラチナ大賞」(プラチナ構想ネットワーク主催)の最終審査発表会が26日、東京都内で開かれた。大賞には島根県雲南市の「若者チャレンジ」幸雲南塾(大人版)』と、コマツや石川県などの「地産地消型バイオマス利活用の推進と地方創生」の2件が選ばれた。

雲南市の取り組みは、地域の課題解決を目指す若者向けに塾の形式で社会起業家らが企画・検討から実践まで支援する。コマツや石川県は地域の森林資源を活用したバイオマス発電や熱利用を遍じ、林業の振興に力を入れている。